

名古屋大学（東山）基幹・環境整備（受変電設備等Ⅱ期）工事

技 術 資 料

令和 年 月 日

会社名

- * 申請書及び資料は電子入札システムにより、提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は持参又は郵送（期間内必着、書留郵便等の配達記録が残るものに限る。）により提出すること。
- * 持参又は郵送による提出の場合、ファイル綴で提出することとし、ファイル表紙・背表紙に工事名及び会社名を記入すること。

競争参加資格確認申請書

令和〇年〇月〇日

国立大学法人東海国立大学機構
機構長 殿

住 所
商号又は名称
代表者氏名 ㊟
(電子入札システムにより申請する場合は押印の省略可能)

令和6年7月22日付けで公告のありました名古屋大学(東山)基幹・環境整備(受変電設備等Ⅱ期)工事に係る競争参加資格について確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、東海国立大学機構契約事務取扱細則第3条及び第4条の規定に該当する者でないこと及び資本関係又は人的関係がある者が当該入札に参加しようとしていないこと(資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く)並びに添付書類の内容については事実と相違ないことを誓約します。

記

1. 入札説明書 記9(3)①に定める施工実績を記載した書面
2. 入札説明書 記9(3)②に定める工事成績を記載した書面
3. 入札説明書 記9(3)③に定める配置予定の技術者の資格等を記載した書面
4. 入札説明書 記9(3)④に定める工事成績を記載した書面
5. 入札説明書 記9(3)⑤⑥⑦に定める事故及び不誠実な行為、法令遵守に対する全社的な対応状況及び地理的条件(緊急時の施工体制)を記載した書面
6. 入札説明書 記9(3)⑧に定めるワーク・ライフ・バランス等の推進を記載した書面
7. 上記を証明する契約書、資格者証等の写し

同 種 工 事 の 施 工 実 績

会社名：

同種工事の判断基準		入札公告 2(5)による。
工 事 名 称 等	工 事 名	
	発 注 機 関 名	
	施 工 場 所	(都道府県名・市町村名)
	契 約 金 額	
	工 期	平成・令和 年 月 日～平成・令和 年 月 日
	受 注 形 態	単体 / 共同企業体 (出資比率 %)
工 事 概 要	建 物 用 途	
	構 造 ・ 階 数	造・地上 階 地下 階
	建 物 規 模	延べ面積 m ²
	工 事 内 容	(高圧受変電設備の新增設又は変圧器を納入設置した高圧受変電設備の改修工事がわかる図面を添付すること。)
CORINS 登録の有無		有 (CORINS 登録番号) / 無

注) 図面等において、入札公告2(5)に掲げる資格を有することが確認できる箇所(構造、階数、面積、容量、能力等)にマーカーを引くこと。

工 事 成 績
 (名古屋大学(東山)基幹・環境整備(受変電設備等Ⅱ期)工事)

会社名 : _____

工事成績の平均点

以下の様式に従い、電気工事の工事成績の平均点を算出する。

発注機関：工事成績相互利用登録発注機関	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
a : 各年度の工事件数	a 1 =	a 2 =	a 3 =
b : 各年度の工事成績の合計点数	b 1 =	b 2 =	b 3 =
x : 各年度の平均点 $x = b / a$	x 1 =	x 2 =	x 3 =
y : 令和 4 年度以降の平均点 $y = (b 1 + b 2 + b 3) / (a 1 + a 2 + a 3)$	y =		

注 1 各年度の平均点及び令和 4 年度以降の平均点の算出にあたっては、小数点以下第 2 位を四捨五入する。

注 2 工事成績評定通知書の写しを年度毎に整理して添付すること（通知日の年度毎とする）。

主任(監理)技術者等の資格・工事経験

会社名：

配置予定技術者の従事役職・氏名		主任(又は監理)技術者 ○○ ○○
法令による資格・免許		(例) ○級○○施工管理技士(取得年) ○○○○○(取得年) 技術士(○○部門)(取得年) 監理技術者資格(取得年、登録番号) 監理技術者講習(取得年、修了証番号)
工事の 経験の 概要	工 事 名	
	発 注 機 関 名	
	施 工 場 所	(都道府県名・市町村名)
	契 約 金 額	
	工 期	平成・令和 年 月 日～平成・令和 年 月 日
	従 事 役 職	現場代理人／主任技術者／監理技術者 等
	工 事 内 容	(高圧受変電設備の新增設又は変圧器を納入設置した高圧受変電設備の改修工事がわかる図面を添付すること。)
	建 物 規 模	造／地上 階・地下 階／延べ m ²
	CORINS 登録の有無	有(CORINS登録番号) / 無
申請時 における他 工事の従 事状況 等	工 事 名	
	発 注 機 関 名	
	工 期	平成・令和 年 月 日～平成・令和 年 月 日
	従 事 役 職	現場代理人／主任技術者／監理技術者 等
	本工事と重複する場合の対応措置	例) 本工事に着手する前の○月○日から後片付け開始予定のため本工事に従事可能。 例) 本工事は準備に○日間必要なため現場施工に着手する○月○日から従事可能。

注1) 図面等において、入札公告2(6)②に掲げる資格を有することが確認できる箇所(構造、階数、面積、容量、能力等)にマーカーを引くこと。

注2) 申請時における他工事の従事状況は、従事しているすべての工事について、本工事を落札した場合の技術者の配置予定等を記入すること。

配置予定技術者の工事成績
(名古屋大学(東山)基幹・環境整備(受変電設備等Ⅱ期)工事)

会社名: _____

氏 名: _____

工事成績の平均点

以下の様式に従い、同種の電気工事の工事成績の平均点を算出する。

発注機関： 工事成績相互利用登録 発注機関	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
a：各年度の工事件数	a 1=	a 2=	a 3=	a 4=	a 5=
b：各年度の工事成績の 合計点数	b 1=	b 2=	b 3=	b 4=	b 5=
x：各年度の平均点 $x = b / a$	x 1=	x 2=	x 3=	x 4=	x 5=
y：令和2年度以降の平均点 $y = (b1+ b2+ b3+ b4+ b5) / (a1+ a2+ a3+ a4+ a5)$					

注1 各年度の平均点及び令和2年度以降の平均点の算出にあたっては、小数点以下第2位を四捨五入する。

注2 工事成績評定通知書の写しを年度毎に整理して添付すること（通知日の年度毎とする）。

事 故 及 び 不 誠 実 な 行 為
(名古屋大学(東山)基幹・環境整備(受変電設備等Ⅱ期)工事)

会社名: _____

1. 営業停止

愛知県内において受けた営業停止措置のうち、令和6年3月3日以降に期間が終了したものを全て記載すること。	
措置を行った機関	営業停止の期間
(記載例) 国土交通省 中部地方整備局	(記載例) 令和〇〇年〇〇月〇〇日から 令和〇〇年〇〇月〇〇日(2ヶ月)

2. 指名停止

全国又は東海・北陸地区において受けた文部科学省又は東海国立大学機構による指名停止措置のうち、令和6年3月3日以降に期間が終了したものを全て記載すること。	
措置を行った機関	指名停止の期間
(記載例) 文部科学省	(記載例) 令和〇〇年〇〇月〇〇日から 令和〇〇年〇〇月〇〇日(5ヶ月)

注 営業停止及び指名停止の通知の写しを添付すること。

法令遵守に対する全社的な対応状況

法令遵守に対する体制や規定の整備	有 / 無
------------------	-------

注 有・無のいずれかに○をつけること。有に○をつけた場合は、対応状況がわかる資料(社内コンプライアンスマニュアル、企業倫理綱領の抜粋等)を添付すること(一般的な就業規則、文書管理手順書、車両管理運用規程等の資料は該当しない)。

地理的条件(緊急時の施工体制)

愛知県内における技術者・資機材等の拠点	有 / 無
---------------------	-------

注 有・無のいずれかに○をつけること。有に○をつけた場合は、このことを証明できる資料(文部科学省に申請した「一般競争(指名競争)参加資格審査申請書」の様式2「営業所一覧表」の写し等)を添付すること。

ワーク・ライフ・バランス等の推進
(名古屋大学(東山)基幹・環境整備(受変電設備等Ⅱ期)工事)

会社名: _____

1. ワーク・ライフ・バランス等の取組に関する認定状況

<p>ワーク・ライフ・バランス等の取組に関する以下のいずれかの認定の有無</p> <p>○女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(女性活躍推進法)に基づく認定(えるぼし認定企業(※労働時間等の働き方に係る基準を満たすものに限る)・プラチナえるぼし認定企業)又は一般事業主行動計画策定済(常時雇用する労働者の数が100人以下のものに限る)</p> <p>○次世代育成支援対策推進法(次世代法)に基づく認定(トライくるみん認定企業・くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業)</p> <p>○青少年の雇用の促進等に関する法律(若者雇用促進法)に基づく認定(ユースエール認定)</p> <p>○外国法人については、内閣府によるワーク・ライフ・バランス等推進企業認定等相当確認を受けていること。</p>	有 / 無
---	-------

注 有・無のいずれかに○をつけること。有に○をつけた場合は、当該認定を受けていることを証する書類を添付すること。

設計業務等の受託者との関連

会社名：_____

名古屋大学（東山）基幹・環境整備（受変電設備等Ⅱ期）工事に係る設計業務等の受託者（協力を受ける他の建設コンサルタント等を含む。以下同じ。）又は当該受託者との資本若しくは人事面において一定の関連がある建設業者ではありません。

設計業務等の受託者等

- (1) 「名古屋大学（東山）基幹・環境整備（受変電設備等Ⅱ期）工事に係る設計業務等の受託者」とは、つぎに掲げる者である。
株式会社総合設備コンサルタント

- (2) 「当該受託者と資本若しくは人事面において一定の関連がある建設業者」とは、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）第8条に規定する親会社、子会社及び同一の親会社を持つ会社である。

※No.

一般競争入札競争参加資格確認申請書受付表

工事名：名古屋大学（東山）基幹・環境整備（受変電設備等Ⅱ期）工事

※ 受付日：令和 年 月 日（ ）

会社名： _____

通知連絡先
所属部課： _____

担当者名： _____

連絡先： (電話番号) _____
(メールアドレス) _____

本学から必要事項を連絡する際に使用いたします。

※ 受付書類	※チェック
ファイル綴（工事名・会社名）（電子入札の場合は不要）	<input type="checkbox"/>
・技術資料（表紙）	<input type="checkbox"/>
・競争参加資格確認申請書（別記様式1）	<input type="checkbox"/>
・同種工事の施工実績（別紙1）	<input type="checkbox"/>
・本競争参加希望者の工事成績（別紙2）	<input type="checkbox"/>
・配置予定技術者の資格・工事経験（別紙3）	<input type="checkbox"/>
・配置予定技術者の工事成績（別紙4）	<input type="checkbox"/>
・事故及び不誠実な行為、法令遵守に対する全社的な対応状況、地理的条件（緊急時の施工体制）（別紙5）	<input type="checkbox"/>
・ワーク・ライフ・バランス等の推進（別紙6）	<input type="checkbox"/>
・記載した施工実績の契約書(写)・仕様書・図面・CORINS	<input type="checkbox"/>
・配置予定技術者の資格(写)	<input type="checkbox"/>
・設計業務等の受託者との関連（別記様式4）	<input type="checkbox"/>
・R5・6 一般競争（指名競争）参加資格認定通知書	<input type="checkbox"/>
・東海・北陸地区内又は長野県内に本店、支店又は営業所が所在することのわかる資料	<input type="checkbox"/>

※印の付されている項目は、記載しないでください。

電子入札システムで申請する場合も必ず提出してください。

一般競争入札競争参加資格確認申請書受領書

会社名： _____ 殿

東海国立大学機構施設統括部

名古屋大学（東山）基幹・環境整備（受変電設備等Ⅱ期）工事に係る技術資料等の関係資料を下記のとおり受領しました。

記

- ・技術資料（表紙）
- ・競争参加資格確認申請書（別記様式1）
- ・同種工事の施工実績（別紙1）
- ・本競争参加希望者工事成績（別紙2）
- ・配置予定技術者の資格・工事経験（別紙3）
- ・配置予定技術者の工事成績（別紙4）
- ・事故及び不誠実な行為、法令遵守に対する全社的な対応状況、地理的条件（緊急時の施工体制）（別紙5）
- ・ワーク・ライフ・バランス等の推進（別紙6）
- ・記載した施工実績の契約書(写)・仕様書・図面・CORINS
- ・配置予定技術者の資格(写)
- ・設計業務等の受託者との関連（別記様式4）
- ・R5・6 一般競争（指名競争）参加資格認定通知書
- ・東海・北陸地区内又は長野県内に本店、支店又は営業所が所在することのわかる資料

電子入札システムで申請する場合は、受理書の返却は行いません。